



ありがとうございました

社会福祉に役立ててくださ
いと一般社団法人バリア
フリー協会様から前広便座2
台の寄附をいただきました。



“動いて考えて楽しんで” コグニサイズ教室

「コグニサイズ」とは、運動と計算やしりとりなどを一緒に行う、認知症予防のための「脳トレ運動」のことです。12月6日・13日、福祉センターでコグニサイズ教室（いきいき教室）が行われ、参加者22人が集まりました。

みんなで円になって、足踏みしながらリズムよく100から逆さに数を数えたり、わらべうたの「あんたがたどこさ」を歌いながら、歌詞の「さ」の時だけ隣の人と手を叩いたり、楽しみながら頭と体を動かしました。参加者からは「家でも続けたいです」という声。地域包括支援センターでは介護予防を目的とした、いきいき教室を実施していきます。



▲「赤い色のところでは外に足を出す」などのルールに沿ってラダー（はしご）の中を歩くトレーニング

福祉センターで障害者の作品展が開かれました

12月4日～8日、今年度の障害者作品展「とっておきの作品展」が福祉センター1階で開かれました。この作品展は、地域の人に障害について理解してもらうこと、障害者の社会参加を促進していくことを目的に5年前から行われています。書道や編み物、手芸品など、時間をかけて丁寧に、時にはボランティアに手伝ってもらいながら作り上げた作品がずらりと並びました。



▲千葉地区会長賞の加藤富子さんの力作も

議場コンサートに125人が来場

今回で3回目を迎えた議場コンサート。12月16日に開催されました。歌声を披露したのは八千代青少年少女合唱団。1・2部合わせて125人の来場者が「チム・チム・チェリー」「ハイ・タッチ～やっちのテーマ～」など全13曲を楽しみました。ピアノ伴奏をジャズアレンジした歌謡曲「いい日旅立ち」では、会場は一気にしっとりした雰囲気になった。

普段入ることのない議場でのコンサートは好評で、来場者にとって貴重な体験となりました。



▲一緒に振り付けを楽しむ来場者



第20回記念ニューリバーロードレース in八千代でやちよP R大使も応援

12月10日、第20回記念ニューリバーロードレースin八千代「八千代市制施行50周年記念」が開催されました。かつての「新春マラソン大会」から名前を変えて、はや20年。第1回開催時には、663人だったランナーも、回を重ねるごとに増え、今大会では5,461人と市外からも多くの人が参加しました。

当日は、ゲストランナーの気象予報士・平井信行さんをはじめ、記念大会を祝ってやちよP R大使の女優・岩崎ひろみさんと、お笑いタレント・ジャングルポケットの斉藤慎二さんも応援に。冬晴れの下、多くのランナーが新川沿いのさわやかな風と豊かな自然を感じながら走り抜け、総合グラウンドでフィニッシュしました。

ゴール後は、街づくり市民の会の皆さんが振る舞う豚汁で、心も体もホカホカに。参加したランナーは「目標タイムは達成したけど、一緒に走っていた友人に抜かされてしまった。来年こそは勝ちたいです」と早くも次の大会への熱い思いを語る人も。

この大会は、2.5km親子ファンランや1.6km身体障がい者レース、10マイルなどを設定しており、3歳から出場できます。初心者にもおすすめなので、次回は参加してみたいか



▲ハイタッチでランナーを見送るやちよP R大使の岩崎ひろみさん（左）と斉藤慎二さん（右）



リサイクル・ガイド

消費生活センター ☎ 485-0559

●この欄のお問い合わせは、消費生活センターへ。受け付けは、土曜・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時（午後4時～5時は☎483-1151へ）。市内在住の人が対象です。企業・営利団体の利用はできません。

【ゆずります・有料】▶ベビーベッド（木製）／120cm×77cm×高さ78cm ▶男児用スキーウエア／身長150cm用・160cm用各1組 ▶女児用服／身長130～150cm用（段ボール箱1箱程度）▶パッチワーク用はぎれ（段ボール箱1箱程度）▶空気清浄機（加湿機能付き）【ゆずって・有料】▶電動ミシン ▶ロックミシン

◆市役所1階ロビーのリサイクル品情報コーナーもご利用ください。市ホームページでも紹介しています。また、同センターでは、食品の放射性物質検査も行っています。

八千代歌壇

佐波 洋子選

遊具みな撤去されたる遊園地暮色の雨に虫の音かすむ

（村 上） 綱島みち子

手賀沼は夕陽飲みこみほつと赤き残り火 風の尾が消す

（勝田台北） 田巻 幸生

島みかんの素朴さを愛で「ときぢくのかぐのこのみ」と嘆じぬし父

（萱 田 町） 吉田 仁子

この星の先ゆき憂い満月の窓覗きいる 宙の神

（天和田新田） 増尾 克子

この先によきことあると知らせるやコップに根を吐く一葉のポトス

（村 上） 新井 豊子

堀ぎわの僅かな土に猫じやらしさわさわ揺れて我をみている

（吉 橋） 宮谷あや子

心の中に別の自分いて時に応じこの道違ふと囁く声す

（天 和 田） 紺野 正勝

遠き森朝靄うすれ目交に高層ビルは突如浮き立つ

（勝 田 台） 鈴木 悦秀

選 評 一首目、事故を恐れての対処が事故の責任への予防策

か、最近近隣の公園から遊具が姿を消している。下の句はそんな公園の寂しさを伝える。二首目、残照を飲み込む

手賀沼の、飲み込み切れぬ赤さを風が最後に消していく。擬音と「赤き残り火」が効果的。上手い歌だが「風の尾」は既視感

があるので要注意。三首目、「ときぢくのかぐのこのみ」は橘の古名だが、秋冬になっても霜に耐え香味が変わらぬ木の実の意

を重ね、素朴な島みかんを愛でた父の教養で格調を出した。

やちよ川柳 八千代川柳連盟選

口元のほくろ笑顔が魅力的 村上団地 山田 純子

駄々子に岩をも通すママの意思 米 本 西澤はるか

診察券毎年増えてカルタ取り 大和田新田 風戸万里子

腹の立つ友の本音は有り難い 吉 橋 今別府文乃

年取ってボケの演技が役に立つ 八千代台北 萩原 桜児

鼻濁音出せる女の力瘤 大和田 羽生田はる

オレオレも進化しながら生き残り 大和田新田 矢澤 光江

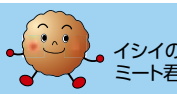
ケンカして妻の機嫌をさぐる朝 勝 田 台 古川 大晴

ねえ聞いて犬に愚痴つて缶ビール 村 上 菊田差知子

糸通し何度やっても狭き門 八千代台北 辻内 京子



防災無線自動電話応答サービス
☎ 0120(970)911
無料通話
24時間以内の防災無線放送の内容を確認できます



石井食品工場見学
八千代市オリジナルツアー

市内在住か在勤の人が対象 ▶見学日 3月24日(土) ▶申し込み 1月24日(木)から石井食品(株)のホームページのみで受け付け。コード番号「648237」で申し込みください ▶問い合わせ 同社工場見学担当者 ☎ 774-6769